

平成28年度  
北海道教育大学  
附属函館幼稚園だより  
NO. 15 【号】  
平成29年3月4日(土)



## ご卒園 おめでとうございます

園長 橋本 忠和

寒暖の激しい、今年の冬も3月になり着実に春の息吹を感じます。その息吹とともに、ゆき組の子どもたちの明日への希望いっぱいの顔にも確かな成長と自信を感じます。

ご卒園 おめでとうございます

保護者の皆様におかれましては、園児の送り迎えでの「ってきます！」や手作り弁当の「おいしかった」という笑顔に加え、運動会・お遊戯会をはじめとする、幼稚園での様々な行事等で凛々しく活動する姿を思い出されていることと思います。



図1 1年生になったらの歌で

2月の懇親会でのビデオや出来上がった「あかいやね」を見てみると、春・夏・秋・冬と行事を重ねていく中で、子ども達の顔や姿がより一層豊かに美しくなるのを感じました。

では、子どもの美しい姿を、私は以下のように看取りました。

- う・・・うまくなった！＝技巧的に「うまい」だけでなく、うまくゲーム活動を考えたり、うまく美しいもの・ことを見つけて新しいものを創り出す姿
- つ・・・積み重ね！＝どんなことでも一朝一夕ではできません。できるまで何度も挑む・試す「つみかさね」をする姿
- く・・・くしんする＝苦心して、失敗にもめげず、我慢よく取り組み、心と体を、そして創造力を高める姿
- し・・・真実をもとめる＝自らの今の力を出し切り、自ら納得する意味を求めたり、形を作り出そうとする真実一路の姿
- い・・・意欲あふれる＝「よしやってやるぞ」と新たな課題の解決に向かっていく姿

この「美しい姿」は、ご家庭の温かな眼差しの元、健やかに育てられたご家族の努力あつてのことと思います。具合が悪い時、真夜中でも救急病院に連れてきた姿。子どもの知識や体験を広げる楽しめる学びの場所を探して連れいかれた姿。それらの保護者の皆様の「美しい姿」が生み出した「宝」です。進学し、何年か後に、より豊かに美しくに成長した子どもたちに会えることを楽しみにしています。

結びになりますが、雪組の保護者の皆様には様々な面でお世話になりました。紙面を借りて御礼申し上げます。

御卒園の記念写真について

卒園式の終了後に撮影した記念写真を3月13日(月)の修了式・離任式の日にお渡しします。時間は10時40分から修了式となりますので、式の始まる前か、続いて行われる離任式の後を目処にお渡しいたします。

